

## 整備事業評価書

(都道府県名:茨城県)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アイ	成果目標の平均達成率 (%)	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	2	0	2	80.4%	1	有	<p>目標達成に向け努力を重ねていたものの、新型コロナウイルス感染症の影響等による市場価格の低迷等により、ブランド規格の出荷割合は目標に達することができなかった。 引き続き、産地としての成果目標達成に向けた支援を行っていく。</p>	<p>評価対象となる2地区について、成果目標の平均達成率は80.5%と未達成となっている。 主な要因は、気象要因によりブランド規格の出荷量が低下したことなどであった。 目標達成に向け県に対して改善措置を求める。</p>
令和元年8月から9月の前線に伴う大雨(台風第10号、第13号、第15号及び第17号の暴風雨を含む。)及び台風第19号等被災産地施設整備等対策(産地競争力の強化)	3	0	3	66.7%	1	有	<p>施設の再整備により、被災農家の営農は継続可能となっているが、被災後、生産量は年々減少しており、目標の達成には至らなかった。引き続き大口利用者向けに料金の周知等による利用拡大を図るとともに、WCS・飼料用米出荷者への利用拡大を推進する等目標の達成に向け指導を行っていく。</p>	<p>評価対象となる3地区について、成果目標の平均達成率は66.7%と未達成となっている。 主な要因は、高齢化等による離農の影響で施設の利用農家数が減少したことなどであった。 目標達成に向け県に対して改善措置を求める。</p>